

デザイン経営を取り入れ、従業員の活力をUP！

会社名 株式会社SUNAO製菓
 所在地 宮崎県宮崎市川原町6番21号
 従業員 21名(2021年度)
 資本金 100万円
 売上高 約8億円(2021年度)
 業種 卸・小売業



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 継続的に新商品を開発してはいるものの、サプリメントや機能性食品等は、評判が良い商品が出てくると模倣品、類似品がでやすい
- デザイン経営志向を組織として定着させ、商品企画・商品開発力を高め、地域のリーディングカンパニーに成長していきたい

支援を受けてできるようになったこと

After

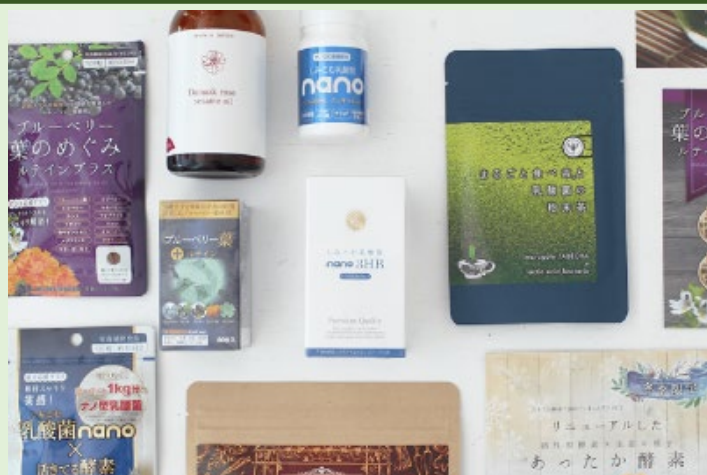
- 役職員の商品企画力が向上し、企画部門の人員も支援期間中に追加採用するなど、組織能力が向上した
- 支援を受ける間にも新しい商品ラインナップを増やすことができた
- 自社の強みを再発見でき、全社員によるミッション・ビジョン・バリューのブラッシュアップに繋がった

今後の事業展開の展望

Future

- 足元の売上も増加しつつあり、今後の成長が期待できる
- 商品ラインナップを今後も増やしていきつつ、ブランド認知を更に高めていきたい

重点支援を受けた事業や商材



当社では、地元宮崎の素材を使った、様々な自社製品を開発。「地域資源革新でみんなと幸せに。」をMissionとして、イキイキと働く従業員が新たな価値を生み出して世界中に笑顔を広げるという目標を掲げ、従業員による様々なアイデアを形にしていく取り組みを強化している。

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
役職員の企画力向上	<ul style="list-style-type: none"> 若手職員が意欲的に企画に取り組むことができるよう、デザイン経営志向を企画部門に定着させたい
知財の活用力向上	<ul style="list-style-type: none"> 多数の商標出願を行っているが、新商品開発に際して、知財を活用する意識が十分ではない
中長期的な事業戦略の検討	<ul style="list-style-type: none"> デザイン経営の理解が進んだ企画部門職員が、新商品開発を含む中長期的な事業戦略を描けるようにしていく必要がある
中長期的な知財戦略の検討	<ul style="list-style-type: none"> 中長期的な事業戦略を踏まえた知財戦略を検討する必要がある。商標だけでなく、特許や意匠、ノウハウ管理等も含めた知財戦略の検討が必要

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
役職員の企画力向上	<ul style="list-style-type: none"> デザイン経営の理解を深める全役職員参加のワークショップを複数回開催し、商品企画力の組織能力を身に着けた。 従業員からのアイデア提案の質が向上したほか、目標の1.5倍に及ぶアイデア提案件数を足元では毎年達成するようになった。 	弁理士 デザイン経営 専門家
知財の活用力向上	<ul style="list-style-type: none"> アイデア提案、企画提案を行う際、知財についても検討を行うようになり、社内提案会の資料にも知財のページを設けて、知財戦略と絡めた提案会が行われるようになった 	弁理士 デザイン経営 専門家
中長期的な事業戦略の検討	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルキャンバス等も活用したビジネスモデル検討、自社の強みとなるコアなコンセプトの検討を行い、対外発信も強化した デザイン経営を意識した事業戦略の改善が行われた 	弁理士 デザイン経営 専門家
中長期的な知財戦略の検討	<ul style="list-style-type: none"> 役職員の知財リテラシーが向上し、商標の活用も進んだ 	弁理士 デザイン経営 専門家

支援チーム紹介

リーダー専門家:弁理士 羽立幸司

活用専門家:デザイン経営専門家

知財総合支援窓口担当者:宮崎県知財総合支援窓口 轟木 博

PO(プログラムオフィサー):中泰広